

## 「2018年卒マイナビ大学生就職内定率調査」を発表 ～ 大学生、大学院生の5月の内々定率は53.3%となり過半数を突破 ～

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）は、2018年卒業予定の全国大学生、大学院生を対象とした「2018年卒マイナビ大学生就職内定率調査」の結果を発表しました。本調査は、幅広い層の学生から内定率を調査することを目的として、2010年3月より開始し、今年で8年目となります。調査結果の概要は以下の通りです。

### <調査結果の概要>

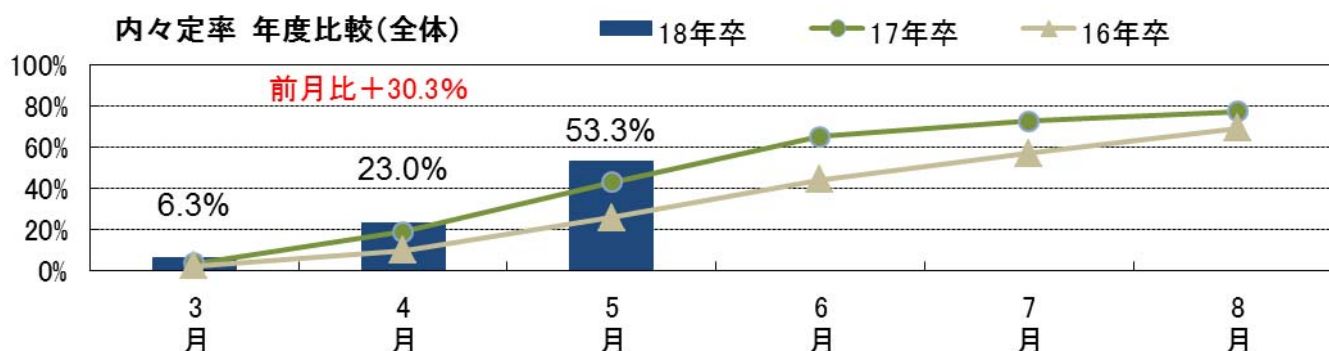
#### ■ 大学生、大学院生の5月の内々定率は53.3%となり過半数を突破

6月の選考開始を直前に控えた5月末時点の内々定率は、前月（4月末）より30.3pt高い53.3%だった。就職活動を行う学生の過半数が内々定を保有した状況で6月1日を迎えており、前年よりも早い進捗（前年比10.3pt増）となった。特に理系男子が前月比31.7pt増の60.1%（前年比9.6pt増）、理系女子が前月比34.6pt増の60.5%（前年比15.1pt増）と、早くも6割を超える結果となった。

内々定保有学生一人あたりの平均内々定保有社数は1.8社（前年同月比0.2社増）と、前月の1.4社から増加したほか、内々定を3社以上保有している学生の割合が19.9%となり、前年同月比で5.9pt増加した。

ただし、内々定保有学生の60.7%は就職活動を続行すると回答し、未内定者を含めた「就職活動を継続する学生の割合」は約8割（79.1%）となった<sup>\*1</sup>。6月以降の選考結果を待って今後の意思決定を行うと考えられるが、文理男女別に見ると差があり、「内々定先に満足したので終了する」と答えた内々定保有学生は、文系男子が28.2%、文系女子が26.5%だった一方、理系男子は52.7%、理系女子は42.3%だった。

<sup>\*1</sup>：未内定者46.7%に、内々定を保有して活動を継続する学生32.4%を足し合わせて算出。内々定を保有して活動を継続する学生の割合は、内々定率53.3%に今後も活動を継続すると回答した学生の割合60.7%（内々定先に不満なので続行する：17.1%＋内々定先に不満ではないが他の企業も見たいので続行する：43.6%）を掛けて算出。



#### 「2018年卒マイナビ大学生就職内定率調査」調査概要

【調査方法】 『マイナビ2018』の会員に対するWEBアンケート

【調査期間】 2017年5月26日（金）～5月31日（水）

【調査対象】 2018年3月卒業見込みの全国の大学4年生、大学院2年生

【有効回答数】 8,985名（文系男子1,706名、文系女子4,136名、理系男子1,724名、理系女子1,419名）

※調査結果の詳細は「新卒採用サポネット」(<http://saponet.mynavi.jp>)で公開しています

※正式内定は10月以降となるため、文中では「内々定」と表記しています。

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社マイナビ  
社長室 HRリサーチ部 毛塚  
Tel：03-6267-4571 Fax：03-6267-4145  
Email：[hrrc@mynavi.jp](mailto:hrrc@mynavi.jp)

当社に関するお問い合わせ先  
株式会社マイナビ  
社長室 広報部 渡邊  
Tel：03-6267-4155 Fax：03-6267-4050  
Email：[koho@mynavi.jp](mailto:koho@mynavi.jp)